

新潟市こども計画の完成について

1 パブリックコメントの結果

令和 6 年 12 月 24 日から令和 7 年 1 月 22 日の 30 日間、パブリックコメントを実施しました。

また、こどもの意見聴取として市立小学校 5・6 年生及び市立中学校、高校生を対象に、計画のやさしい版についてタブレット端末を通して意見を募りました。

(1) 市民意見：7 件 (2 名)

No	該当箇所	主なご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	案の修正
1	13 ページ 81 ページ 95 ページ の健康の維持・増進、健康教育について	子どもの健康・保健に関連する箇所には、子どもへの受動喫煙の危害について触れていないようですが子どものいる場所（特に家庭内など、また利用施設や屋外でも）での喫煙・タバコ（受動喫煙）は止めるべき、との周知徹底と施策・規制がより一層必要です。 （子どもたちの受動喫煙防止は本計画・プランのための基本要件です）	本市では、「新潟市健康づくり推進基本計画」、改正健康増進法に基づき、望まない受動喫煙が生じないように、受動喫煙を防止するための措置を総合的かつ効果的に推進することとしています。同計画は、こども計画の関連計画となっているため、こども計画において特段の加筆は行いません。	無
2	88 ページ 施策 2-3、 2-4、良好な幼児教育 保育環境の確保と質の向上等	香害対策を計画に組み入れてほしい。空気が吸えなければ人は五分と生きることができません。こどもが利用する施設の無香料化など、空気をきれいに保つことが極めて重要です。 そのためにも学校や保育所の職員への正しい周知、講習が必須です。 みんなで無香料に向けて推進し、多動や発達障害、不妊症等のリスクを減らし、みんなで明るい未来を創造出来るよう、新潟市が後押しをしてください。	本市では、学校や保育施設において国の作成した香りのマナーに関するポスターを掲示するなど啓発活動を行っています。 引き続き、香りの感じ方には個人差があることなど、理解と配慮等について周知していくこととし、こども計画において特段の加筆は行いません。	無

(2) やさしい版に対するこどもの意見：885 件 (名)

※「意見無し」の回答は 12,530 件 (名)、計 13,415 件 (名) の回答。

No	主なご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	案の修正
1	「ライフステージ」などわかりにくい表現がある。	文言の修正や注釈を加えました。	有
2	遊んだり、お話したりできる場所を増やしてほしい。	こどもの居場所づくりの中で検討します。	無
3	こどもや子育てに関わる人の意見をもっと聞いてほしい。	様々な事業において意見聴取に努めます。	無

2 計画の推進について

令和 7 (2025) 年度から令和 11 (2029) 年度までの 5 か年計画として、4 月からスタートし、各施策に取り組んでいきます。

令和 8 年度には各施策ごとに設定した施策の成果指標の変化を中心に、会議において令和 7 年度の実績と進捗を報告します。

また、令和 9 年度には計画進捗管理と併せて子ども・子育て支援事業に係る量の見込みの乖離状況などを踏まえ、必要な場合は中間見直しを行います。

その他、本計画の実効性を確保し、着実に推進するため、教育委員会を始め庁内で連携するとともに、引き続きこどもの意見反映に努めていきます。

こどもからの意見概要資料

資料 1 - 1 別紙

【小学生：573件】

No	該当箇所	主なご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	案の修正
1	2P	最善の利益が分からない	「こどもの今とこれからにとって最も良いこと」という注釈を追加しました。	有
2	2P	ライフステージがわかりにくい	「成長の段階」という注釈を追加しました。	有
3	3P	相談機関が分からない	「相談窓口」に変更しました。	有
5	4P	未然防止がわかりにくい	「予防」に変更しました。	有
6	3P	イメージ図にわかりにくい言葉がある	「地域 主体・状況に応じた支援」を「地域みんなで支え、応援」にするなど、分かりやすい表現に修正しました。	有
7	4P	ヤングケアラーがわからない	「大人がするような家族の世話や家事を、毎日のようにしていることもや若者のこと」という注釈を追加しました。	有
8	2P	切れ目なくがわからない	「とぎれることなく」という注釈を追加しました。	有
9	全体	1文が長い。文字が多い。もっと簡単な内容がよい。絵や写真、図を増やすと良い。	今回の資料は小学校高学年から、高校生までに幅広く読んでもらえるよう、作成しました。より文章を少なくした小学生だけを対象とした資料の作成を検討します。	無
10	5P	公園やプール、こどもだけで遊んだり、交流する屋内・屋外の施設や場所などを増やしてほしい。	安心して過ごせる居場所づくりの施策の中で、こどもの居場所の充実に努めます。	無
11	1P	こどもの意見、親や大人の意見も聞いてほしいを聞く機会を増やしてほしい	計画策定の中で、いろいろな取組にこどもや保護者の意見を聞いたことと同様に、引き続きこどもや保護者、大人の意見を聞き、その意見の反映に努めていきます。	無

【中学生・高校生：312件】

No	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	案の修正
12	5P	地域の人を含め様々な年代の人や、他校のこどもと交流できるスペースがほしい	安心して過ごせる居場所づくりの施策の中で、こどもの居場所の充実に努めます。	無
13	5P	学校の教室や体育館、グラウンド、Wi-Fi設備を改善してほしい	安心安全な学びの場づくり、学びの機会の提供など、教育環境の整備・充実に図ります。	無
14	5P	学校外で勉強や遊び、スポーツのできる施設が欲しい	安心して過ごせる居場所づくりの施策の中で、こどもの居場所の充実に努めます。	無
15	5P	学費の支援や税金の軽減など、こども・子育ての負担を軽減してほしい	子育てや教育に関する経済的負担の軽減の制度について情報発信に努めます。	無
16	5P	バスや電車の運行本数など交通の利便性を向上してほしい	区バス、住民バスなどを利用しやすくするとともに、より多くの人に利用してもらうことで、生活交通の強化を目指します。	無
17	5P	取り組みをもっと具体的な方法を知りたい。また、情報発信・周知をしてほしい。	こども計画本体で具体的な内容を記載していますので、是非ご覧いただき、分かりにくい点は、こども政策課までご質問ください。また、各取組が分かりやすく、また、皆様に届くように工夫していきます。	無
18	4P	学校も含め気軽に悩みを相談できる場所や手段を増やしてほしい	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーによる悩み相談など手段の充実に努めていきます。	無
19	1P	色々なこどもや子育てに関わる人の意見を聞く機会や手段を増やしてほしい、言いやすい環境づくりをしてほしい	計画策定の中で、いろいろな取組にこどもや保護者の意見を聞いたことと同様に、引き続きこどもや保護者、大人の意見を聞き、その意見の反映に努めていきます。	無